

学生による企画提案活動支援事業活動報告

事業名	ハイブリッド型みとよロボコン 2022 の開催
団体名 代表者	TEAM ARK(香川高専詫間キャンパス) 柏原 悠人 (かしはら ゆうと)
事業の目的	小・中学生を対象としたみとよロボコンは、香川高専詫間キャンパスの「TEAM ARK」が、競技ルールの考案から、アドバイス、コンテストの準備、進行、片付けまで全てを行っている。今年度は小・中学生部門(ビギナークラス、ハイレベルクラス)に加えガールズクラスを追加した。過去2年間(R2・R3年度)COVID-19対策のためフル遠隔開催を行った。今年度はコンテスト当日 COVID-19対策を十分行って対面開催した。対面開催の場合のメリット・デメリットを開催後考え今後の実施についてのノウハウとする。
事業概要	<p>小・中学生を対象とした「ハイブリッド型みとよロボットコンテスト 2022」を開催した。今年度はビギナークラス、ハイレベルクラスに加えガールズクラスを追加し3クラスで開催した。COVID-19対策と遠隔の方が効果的であったため、昨年同様にロボット製作のアドバイスは LINEWORKS、Zoom を使用し遠隔で行った。各自都合の良いタイミングで回数制限なく相談できるために非常に効果的であった。遠隔によるロボット作りのアドバイスは来年度以降も実施したいと考えている。</p> <p>みとよロボコン当日は COVID-19対策を十分行って対面開催した。対面開催ではエントリーした時に練習ではうまくいっていたロボットの動作ができず涙したり、逆に最後にあきらめずにトライした動作がうまくいって逆転したり、参加した子供たちが感情豊かに試合を楽しんでいたと感じ、やはり最後のコンテストは対面開催が効果的であると感じた。久しぶりの対面開催であったが全体を通してほぼ問題なく実施できた。</p>

成果 (参加人数等を具体的に記載してください)

(1)開催日時及び実施期間

期間 令和4年7月30日(土)10:00~12:00 教材配布、ルール説明、パソコン操作説明
 令和4年8月1日(月)~8月20日(土) 随時ロボット製作のアドバイス(遠隔)
 令和4年8月21日(日)9:00~16:00 みとよロボットコンテスト(対面)

(2)参加人数及び実施場所

■参加人員総数 72名

【7月30日】31名

(大人10名)主催者:3名,保護者等:7名(子供・学生21名)小学生:5名,中学生:11名,高専生:5名

【8月21日】41名

(大人17名)主催者:3名,保護者等:14名(子供・学生24名)小学生:5名,中学生:11名,高専生:8名

■実施場所

各家庭(遠隔でのアドバイス),香川高専(詫間)みらい技術共同教育センター(教材配布・コンテスト)

